



未来に責任

未来
責任

— 変わらぬ志 これからも！！ —

兵庫県議会議員

川西市・川辺郡選出

越田^{こしだ}けんじろう

活動レポート 2017.5

Topics1

選挙期日と議員任期の「ずれ」解消へ

5月12日国会において、兵庫県議会の議員任期を短縮するための特例法が成立しました。県議会において3分の2以上の議員の出席、5分の4以上の賛成があれば、2019年実施の県議会議員選挙での当選者は、**議員任期が本来の2023年6月10日ではなく、同年の4月29日まで短縮されます。**

そもそもこの問題は、1995年の阪神淡路大震災の影響で選挙日程が延長されたことに由来します。1995年の選挙で当選した議員の任期は1999年6月までにもかかわらず、1999年以降の選挙は震災前と同様に4月に実施されました。そのため、4月の選挙終了後、6月まで任期が始まらない状況が発生していたのです。県議会では党派を超えてこの「ずれ」の解消を目指し、同様の問題を抱える神戸市、西宮市、芦屋市の議会等とともに、議員任期を短縮するための法律制定を国に求めてきました。多くの関係者のご尽力により、約20年間積み残されてきた課題が解消されることになりました。

Topics2

県道川西インター線 一部区間が供用開始

2001年度から整備がすすめられた県道川西インター線の一部区間(国道173号東畦野交差点から西へ約660m)が、平成29年5月28日午後より供用開始となります。また、多田グリーンハイツへ結ぶ道である市道矢間畦野線(約665m)も同時に供用開始となります。

県道川西インター線は、新名神高速道路川西インターチェンジへのアクセス道路として整備されました。道路延長は3,300m、東畦野(国道173号東畦野交差点)と石道(県道川西篠山線清和大橋西詰交差点)を結ぶ4車線道路です。また、地元からの要望を受け、高校生等の安全確保のため道路両側に自転車道が設置されます。総事業費は約176億円です。

今後、交通量増加に伴う交通安全対策等にもさらに取り組んでまいります。**当初の見込みでは予見できなかった課題が発生することも想定し、実態に合わせた対策を求めています。**なお、県道川西インター線の残り区間は、平成29年秋頃に予定されている新名神高速道路川西インターチェンジ以東の開通にあわせ完成する見込みです。